

人気モデルを
デモカーに装着

WORK GNOSIS RXM

ワーク tel.06-6746-2859(西日本) tel.048-688-7555(東日本) tel.052-777-4512(中日本)
https://www.work-wheels.co.jp

洗練を重ね装飾を省き、遂に辿り着いた
最強の普遍性を持つ王道メッシュモデル



EIGHTORE
LEXUS LC500

(F) 21inch(10.0)
(R) 21inch(11.0)

今 も昔も、ホイールデザインの王道といえるメッシュ。シンプルでも派手でもスポーティでも、どんな仕様にも似合い、しつかりサマになる。ホイール選びに悩んだらメッシュを選べば間違いない。そんな先輩の教えもあつたりする。メーカーとしては簡単なよつて難しい。スタンダードなメッシュを作れば安パイなれど、他と差別化しにくい。かといってアレンジを加えると王道から外れてしまう。そんなジレンマもある中、ワーク・グノシスが「原点回帰」をコンセプトに掲げ開発したのが、グノシスRXM。

GNOSIS RXM

グノシスアルエクスエム

22inch 8.5J~12.5J	15万7300円~22万4400円
21inch 7.5J~12.5J	12万4850円~19万6350円
20inch 8.0J~12.5J	11万円~16万9400円
19inch 7.5J~12.5J	9万7350円~15万7850円

構造：鋼造 2ピース
色：マットブラック、マットシルバー、ブラッシュド、コンボリットパアブラッシュド、ハーフニッショ。

エイトーレの2台がRXを履きこなす

毎年、ワークの新作を必ずデモカーに履かせているエイトーレ。今回、RXMを同店のLCに、RXSをLSに装着して撮影。エアロレスと極低車高にRXシリーズの造形美が映える。



スタイルは9交点メッシュ。現代的に美しく見せるべく、装飾要素を削ぎ落とす「究極の引き算」で設計されたという。印象はまさにシンプル。スポークの長さ、太さ、形状、交点バランス、角度、ディスク形状や厚み、落とし込み。すべて王道と真ん中の真つ勝負に出たわけだが、細部は密かに、相当凝っている。

加減で抑揚が生まれる仕組みだ。こうした面の工夫は随所にあり。U字を描くスポークの根本や、交点部のY字の股、外周に繋がる先端部にも、それぞれ傾斜面が設けられている。一方でスポーク側面のリップ（水かき形状）はなし。センターも滑らかな落とし込みのみ。目に飛び込んでくるようなアクセントは徹底して排除し、基本デザインだけで済む。カラーは5色、サイズは19〜22インチとバリエーションは幅広い。あらゆるセタンにマッチする、新世代の定番モデルになりそう。



スポーク根本は柔らかに面取りしたような傾斜面でエレガントに、Y字の股には奥行き感を演出する傾斜面をプラス。スポーク先端の傾斜面はインナー側に落とし込んでリムの深さを強調。といったように、各傾斜面がキーポイント。

人気モデルを
デモカーに装着

WORK

GNOSIS RXS

ワーク tel.06-6746-2859(西日本) tel.048-688-7555(東日本) tel.052-777-4512(中日本)
<https://www.work-wheels.co.jp>

無駄を削ぎ落とした筋肉質なスポークが
高級セダンの足元をアグレッシブに彩る

EIGHTORE
LEXUS LS500

(F) 22inch 10.5J
(R) 22inch 12.0J

そしてRXシリーズの真骨頂である「傾斜面」。RXMと同様、ピアスレスのディスク外周部を傾斜させるが、こちらは角度を一周揃えてシムフルに見せている。さらにスポークの付け根やY字の股部分も傾斜面を付け、美しくシャープに演出。

サイズは20、22インチと大口径寄りの設定。カラバリはRXMと同じ5タイプを用意する。グノーシスといえはブラッシュド系が注目ながら、デモカー装着のマットブラック+ブラックリムも渋い。ブレーキ見せも映えるモデルだけに、じっくりカラーコーデを考えたいところだ。

今年始動したグノーシスRXシリーズ。RXMとRXS、2本同時デビューとなったが、両モデルとも滑り出しは好調。セダン系に限らず、沢山のオーナーが愛車にRXシリーズを履かせ、SNS等で公開している。その「いいね!」の数からして、高評価なのは間違いない。RXシリーズのコンセプトは共に「原点回帰」「洗練」「究極の引き算」であるが、一方で2モデルのキャラクターはそれぞれ対照的。RXMを静とするなら、このRXSは動。アグレッシブさが特徴になっている。それを明確に表しているのが、直



GNOSIS RXS

グノーシス アールエックスエス

22inch 8.5J~12.5J 15万7300円~22万4400円

21inch 7.5J~12.5J 12万4850円~19万6350円

20inch 8.0J~12.5J 11万円~16万9400円

構造：鍛造 2ピース

色：マットブラック、マットシルバー、ブラッシュド、コンボジットバブブラッシュド、バブフィニッシュ

線的なY字の5本ツインスポーク。交点をややセンタリ寄り設定することで伸びやかな印象に。天面がスリムに絞り込まれているため、より足長に、大口径に見える。またスポーク先端をえぐり取るアンダーカットを実施。あからさまに目立つ加工ではないが、さり気なく軽快に、スポーティ感を強調する。

スポーティといえば、スポークサイドのリブ形状もそう。RXMではあえて非採用としたこの造形を、RXSでは効果的に採用。細身の天面を補強するような筋肉質な造形が、エッジに表現されている。



無駄なく引き締まったY字ツインスポーク。サイドにリブを加えて力強く、3D的な仕立てとした。写真だと少々分かりにくいですが、スポーク先端のリムに近接する面は、アンダーカットでえぐってある。このひと手間がスポーティ感を向上。